

コミュニティ新聞

ふれあい

第19号
 平成25年3月15日
 亀田小学校区
 コミュニティ協議会



旧亀田町役場 9月には取り壊されます

ふれあいの駅「よりなせ家」
ギャラリー活動

亀田小学校区コミュニティ協議会

副会長 坂井 信行

ふれあいの駅「よりなせ家」を、ギャラリーとして開放してから、間もなく一年が経とうとしています。

昨年六月の「写実絵画かめだ五人展」に始まり、これまでに五回の展覧会を開催しました。来場者は合計で四五三名にのぼり、大勢の方からおいでいただいております。また三六名の作家から出品の協力をいただきました。亀田には、美術愛好家が大変多いことを改めて認識いたしました。

作品をじっくり鑑賞したり、お茶を飲みながら談笑したり、懐かしい人に再会するなど、いずれの展覧会も和やかな雰囲気につつまれました。また沢山のふれあいがありました。

展覧会以外のイベントも開催しております。コカリナミニコンサートそして詩吟の吟詠会を行ない、大変好評をいただきました。

これからも「よりなせ家」をギャラリーとして開放し、ふれあいの場として提供してまいります。

今後とも皆様のご来場、そしてご参加を何卒よろしく願います。

ふれあいの駅「よrinaせ家」だより

ふれあいの駅「よrinaせ家」がミニギャラリーとして多くの皆様より利用され、また鑑賞して好評をいただいております。ありがとうございます。

今回は「切り絵展」「近藤文男まゆの貼り絵展」「詩吟よrinaせ家吟詠会」が開催されましたので紹介いたします。

切り絵展 11月23・24日



詩吟

よrinaせ家吟詠会

2月3日



当日は、講師の独吟
全員での素読、合吟をやりました。

近藤文男 まゆの貼り絵展 1月19・20日



以前、勤務していた小学校では児童が、毎年飼っているカイコからまゆを収穫し、白いまゆを自分たちで染め、卒業式に胸に飾るコサージュを作っていました。失敗作品や切れっ端がたくさん残り、「子どもたちが苦勞して育てたまゆを捨てるのはもったいないと、何かに利用できないか」と思って考えついたのが、まゆの貼り絵です。
亀田小学校 校長 近藤文男



次回は「合同作品展」を3月16日(土)・17日(日)に開催いたします。是非、ふれあいの駅「よりなせ家(亀田本町2-7-7)」においでくださり、大勢の方々から鑑賞していただきたいと思ひます。

ご案内

地元亀田の文化を体験しましょう！

「大人の樽太鼓講座」

【樽太鼓とは】

亀田甚句流しの際、笛と共にリズムを刻む楽器。現在は亀田小学校のクラブ活動で教えられています。

亀田甚句は、私たちの住む亀田地区で数百年前から農業の豊作を願って踊り続けられてきました。昭和38年には、亀田甚句保存会の皆さんが全国民謡大会において優勝を勝ち取ったこともある甚句踊りです。

亀田小学校区コミュニティ協議会では、樽太鼓を通して郷土の良さを見直す良い機会にしたいと思い、平成25年度新規事業として「大人の樽太鼓講座」を行います。

当協議会は平成18年度より地域のつながりをはぐくみ、住んで良かったと思えるまちを目指して「散策ふれあい会」「防災訓練」などの活動を行ってきました。

年々若年層の参加も増えてきていますが、より多くの方から参加いただき、まちづくりについて考えてもらえる機会にしようと、この事業を企画しました。

初めての試みなので、準備の段階から参加してもらい、アイデアをいただいて盛り上げていきたいと思っています。

5月頃から準備会を開き、内容を検討していく予定です。

7月～8月に講座を開催していく予定ですので下記の問い合わせ先まで、ぜひお申し込みください。お待ちしております。

スケジュール

平成25年5月頃

準備会の立ち上げ

平成25年7月～8月

樽太鼓講座

問い合わせ先

江南区役所地域課地域振興係 今井

電話 025-382-4624

FAX 025-381-7090